

ぐるっと
250キロ
相川

豪華外航客船クリッパー・オデッセイ号 二見港へ寄港



5月14日(土)、外国客船「クリッパー・オデッセイ号」が二見港に寄港しました。港では、こいのぼりを上げ、鬼太鼓や獅子舞で、アメリカからの観光客を出迎えました。また、地元の方から、歓迎の心をこめた折り紙が観光客に手渡され、喜ばれていました。



▲バハマ船籍のクリッパー・オデッセイ号



▲航海の安全と健康を願って

ぐるっと
250キロ
畑野

長谷観音まつり

5月15日(日)、毎年恒例の長谷観音まつりが長谷寺境内で行われました。当日は一時雨のぱらつく場面もありましたが、様々な郷土芸能を見ようと大勢の人が訪れ、春駒や鬼太鼓の勇壮な舞に大満足の様子でした。

また色とりどりのぼたんも咲き乱れ14日・15日の両日にわたって行われた長谷寺ぼたんまつりも賑わいを見せ、県指定文化財の十一面観音像などが公開された特別寺宝展や、14日に開催された野点茶会にも多くの観光客が訪れました。



◀小倉子供鬼太鼓



▲特別寺宝展

ぐるっと
250キロ
金井

「うるおいの郷土はぐくみ事業」 でボード配置

県の「うるおいの郷土はぐくみ事業」の一環として「花時計」の脇に普及啓発の掲示板がお目見えしました。これは、金井生き活き塾を中心に進められている、自然と歴史を生かした地域づくり、花街道の整備に併せ、国道350号線沿いの美化清掃を地域住民の方々にも参加いただき、快適でさわやかな通りにしようと呼びかけるメッセージボードとして設置されたものです。



ぐるっと
250キロ
新穂

青木山牧場開牧式

5月10日(火)青木山牧場で開牧式が行われました。この日放牧されたのは島内から集められた23頭のメス牛で黒毛和種、ホルスタイン、F1(黒毛和種の雄とホルスタインの雌を掛け合わせた種)の三種です。ダニ予防や採血、妊娠検査などを受けた後に一斉に広さ17haの牧草地に放されました。放牧は牛の健康管理が難しく、治療しようとしても捕まえない等の欠点はあるものの、餌の管理や牛舎の掃除をする手間がいらなくなり、何よりも狭いところに閉じ込められるストレスが無くなり、適度な運動で牛が健康、丈夫になるという利点があります。うれしかったのかぴよんぴよんと跳ねまわる牛や一心に野草を食む牛を眺めて、飼い主や関係者の顔もほころびます。牛は十分な英気を養い、10月末頃には下山します。

